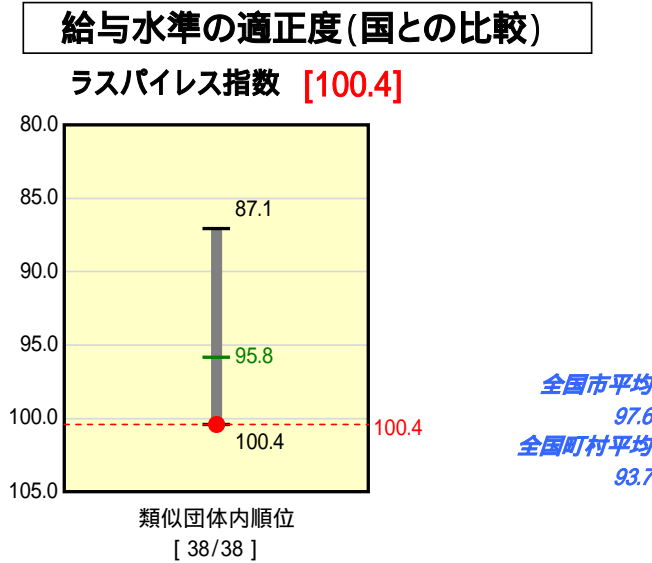
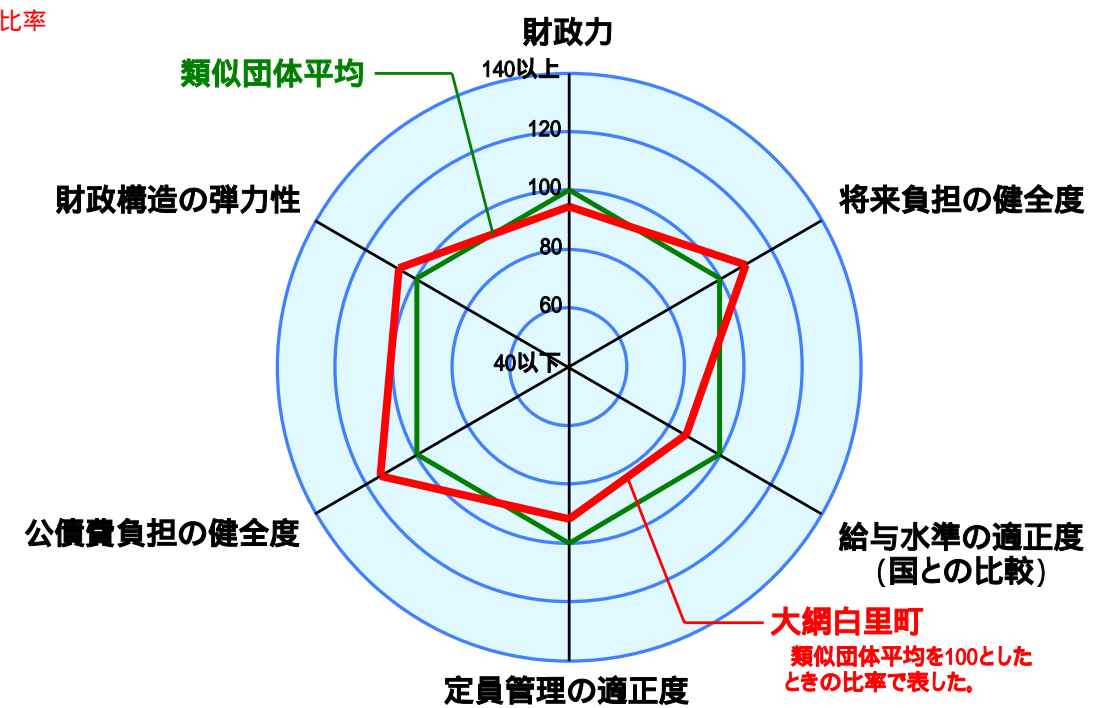
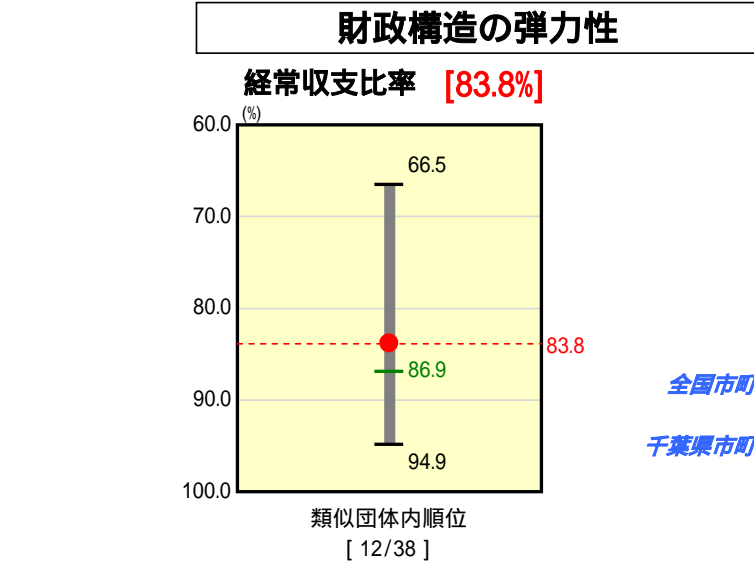
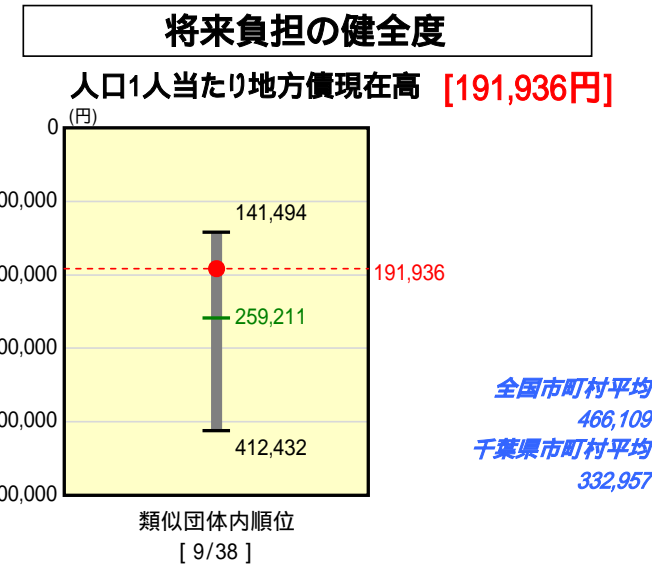
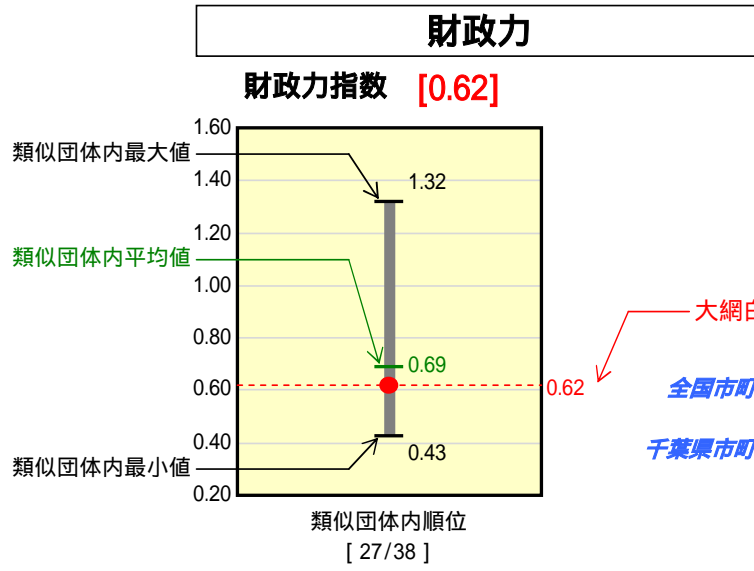


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

千葉県 大網白里町

人口	49,878人(H17.3.31現在)
面積	58.06 km ²
歳入総額	12,683,436千円
歳出総額	11,904,588千円
実質収支	393,538千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

- ・財政力指数：法人町民税収入額が少ないため、類似団体平均を若干下回っている。大型事業所の誘致に努めるなどして町税全体額を底上げし、類似団体と同程度の水準になるようにする。
- ・経常収支比率：類似団体平均を下回っているが、町税や地方交付税の減少、ここ数年の扶助費の増加などの影響で比率は徐々に悪化してきている。行財政改革を通じて人件費などの抑制に努め、現状の水準を維持する。
- ・起債制限比率：現状では類似団体平均を大きく下回っているが、これは一部事務組合や公営企業で支出している公債費を負担金や出資金で決算していることが関係している。また、この比率自体も、今後元金償還が始まる起債が控えており上昇していくと見込まれる。適切な地方債管理に努め、比率の上昇を最小限に抑える。
- ・人口1人当たり地方債現在高：類似団体平均を下回っているが、三位一体の改革の影響などにより起債残高がここ数年で急激に増えており、また今後も増加することが予想される。適切な地方債管理により、最小限の増加に抑えるよう努める。
- ・ラスパイレス指数：国と同程度の水準であるが、類似団体の中では指数が一番高くなっている。今後は、短大卒並びに高校卒の初任給を引き下げるとともに、高齢者職員の給料を抑制するため、55歳以上を対象に給料の抑制を実施する。
- ・人口1,000人当たり職員数：本町では他の自治体では数少ない生活保護法に基づく救護施設を有している

